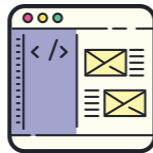


JS



H1



HTML/CSS

CSSフレームワーク入門



# 目標

- HTML / CSS / CSSフレームワーク「感覚」を掴む
- 自分で、「次々と学ぶ力」を身につける
- 学び方を改善しながら、学ぶ方法を身につける  
(メタ探求型学習)

# ウォーミングアップ

## Good & New

お名前、自己紹介

こんにちは \_\_\_\_\_ です。

私のGood & Newは  
\_\_\_\_\_ です

簡潔に、20秒程度

## Think & Listen

うなずくだけ。質問  
なし、ポジティブ  
に！聴こう



話し手



聴き手

どんどん話そう。無理やり話そう。  
「つまり・・・」など入れて話そ  
う。ちょっと早口で

# HTML概要

コード → ルールを解釈 → 表現(実物)



音楽のルール  
& 演奏



ルールを理解する



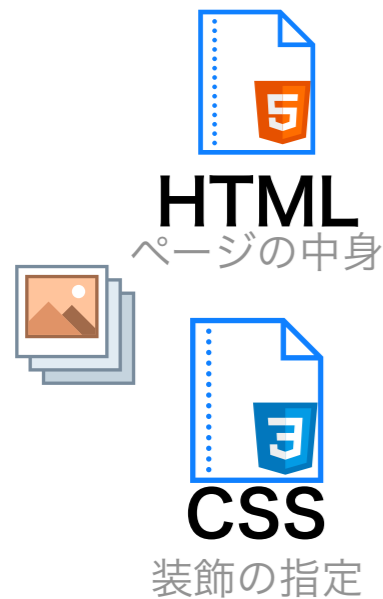
HTML/CSS  
などのルールを  
ブラウザが解釈



実物から、コード  
を想像(調査する)

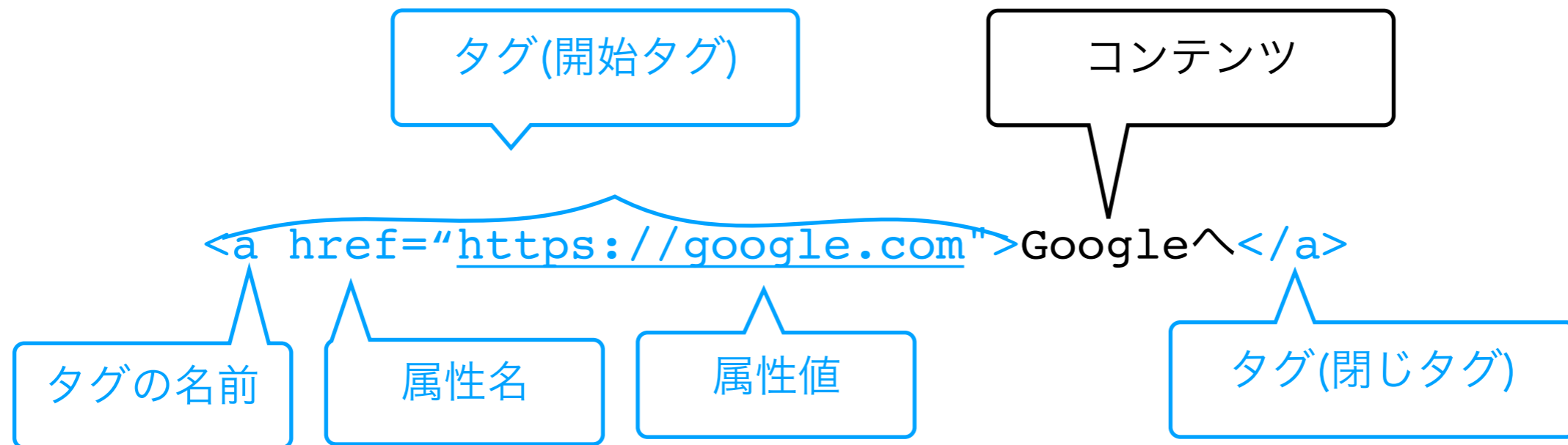
## 【ポイント】

- HTMLのルールを理解する
- ルールを効率よく理解する方法を学ぶ
- ルールを学べば、細かいことは、必要な時に理解できる
- コードと実物が「同じに感じたら」OK



# HTML概要

## HTMLタグとは？



タグは全て半角で書く。厳格なルールがある

## CSSとは？

以下は、「見出し1を赤色、余白上部2文字、罫線下部1pxの太さ、直線、赤色」を表す

セレクタ

```
h1 {  
  color : red;  
  margin-top : 2em;  
  border-bottom : 1px solid red;  
}
```

属性名

属性値

ブロック

いろんなタグがある。覚えていくと、多彩な表現につながる。さらに、CSS(カスケーディング・スタイル・シート)を使ってレイアウト、デザイン(装飾)が可能になる。

# HTML概要

- スマホでも、PCでも、タブレットでも見やすくデザインが変化する仕組みを「レスポンシブ・デザイン」と呼ぶ
- 現代において、レスポンシブは必須
- レスポンシブを実現するには、高度な知識と技術が必要
- その大変さをカバーするための道具が登場した
- それが「CSSフレームワーク」
- これなしで、Webデザインをしない方が良くぐらい重要

# 「箱感覚」 練習

正しいシンプルなサンプル.html

```
1: <!doctype html>
2: <html lang="ja">
3:   <head>
4:     <meta charset="UTF-8">
5:     <title>title</title>
6:   </head>
7:   <body>
8:
9:     <h1>this is body.</h1>
10:    <p>hello! I enjoy to learn HTML/CSS/CSS Framework.</p>
11:
12:    <ul>
13:      <li>this is bullet</li>
14:      <li>bullet is kajougaki</li>
15:      <li>I feel fun!</li>
16:    </ul>
17:
18:    <p>HTML is not understand break.
19:      This line is same line above.
20:      but here is break <br>
21:    </p>
22:
23:    <hr>
24:
25:    
26:
27:  </body>
28: </html>
```

正しい

間違いシンプルなサンプル.html

```
1: <!doctype html>
2: <html lang="ja">
3:   <head>
4:     <meta charset="UTF-8">
5:     <title>title</title>
6:   </head>
7:   <body>
8:
9:     <h1>this is body.</h1>
10:    <p>hello! I enjoy to learn <strong>HTML/CSS/CSS Framework.</p> this is wrong
11:    <strong>
12:      <ul>
13:        <li>this is bullet</li>
14:        <li>bullet is kajougaki</li>
15:        <li>I feel fun!</li>
16:      </ul>
17:
18:      <p>HTML is not understand break.
19:        This line is same line above.
20:        but here is break <br>
21:      </p>
22:
23:      <hr>
24:
25:      
26:
27:    </body>
28: </html>
```

間違い

# vscode

<https://code.visualstudio.com/docs/languages/html>



**HTML Snippets**

abusaidm  1.6M

Full HTML tags  
including HTML5...



**HTML CSS Support**

ecmel  1.2M

CSS support for HTML  
documents



**IntelliSense for CSS...**

Zignd  942.2K

CSS class name  
completion for the...



**HTMLHint**

mkaufman  227.7K

VS Code integration  
for HTMLHint - A...

+ open in browser



# 探求するタグ

- h1, h2, h3..., p, strong, mark,
- ul, ol, blockquote

もっと調べてみよう！

w3schools <https://www.w3schools.com/tags/>

HTMLクリックリファレンス <http://www.htmq.com/html/indexm.shtml>

MDN <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element>

# タグと属性

アトリビュート

バリュー

属性名

属性値

属性名

属性値

```

```

タグ名

属性名

属性値

href属性：リンク先

target属性：開くウィンドウ

```
<a href="https://google.com/" target="_blank" title="google">Google</a>
```

\_blank値：新規ウィンドウ

# スタイルシート

## 【セレクトア】

スタイルの適用先を表す。様々な表し方、同時指定などができる。

## 【プロパティ】 (特性)

スタイルの種類を表す。colorは文字色、borderは罫線など。

```
h1 {  
  color : red;  
  background-color : rgb(0, 125, 125);  
  font-weight : bold;  
  border-bottom : 1px solid red;  
}
```

## 【ブロック】

スタイルの設定群をまとめる。かっこで囲われているものが1セット

## 【バリュー】 (値)

プロパティの具体的な設定値。色を指定したり、サイズを指定したりする

# 外部スタイルシート

- css をまとめて別のファイルに保存し、読み込める
- インターネット上のものを読み込むこともできる

**<head>**タグ内に書く

```
<link rel="stylesheet" href="css/main.css">
```

# テンプレートの手順

1. 先にサイト全体を設計する（必要なページを漏れなく）
2. 共通部分を見極め、最初に作る
3. 全てのページに共通部分をコピーして作る
4. 細かく作り込む

# uikitで作る手順

## サンプル

<https://github.com/toiee-lab-lft/html-entry/blob/master/uikit-sample.html>

1. uikit snippets をインストール
2. uk-\$ でテンプレートを入れる
3. lang を ja とする
4. body内で uk-offcanvas-sample する
5. 「The whole page content goes here」の下にコンテンツを入れ続ける
6. uk-navbar-sample でナビを入れる
7. uk-navbar-left をコピーして right を入れる
8. uk-container-size で small を入れる